

放射線治療科に通院中または過去に通院されていた患者さんとご家族の方へ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 短期的な消化管の位置変化が陽子線治療時の線量分布に与える影響についての研究

[研究責任者名・所属] 医学研究院放射線治療学教室・助教 打浪 雄介

[研究の目的]

肝胆膵領域をはじめとする腹部悪性腫瘍の陽子線治療において胃・十二指腸をはじめとする消化管の副作用を減らし、より安全な陽子線治療を目指すことである。そのために、消化管の短期的な変化について基礎的な検討を行い、それらが実際の陽子線治療の線量分布に与える影響について定量的に評価する。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2015年1月1日から2023年3月31日までのあいだに当院にて腹部領域に陽子線治療を行なった患者さん

○利用するカルテ情報

年齢、性別、病歴、診断名、治療歴。CT、MRI など各種画像検査。病理組織学的結果。放射線治療計画(開始日、終了日、治療期間、線量分布図等)など。

[研究実施期間]

実施許可日～2025年3月31日(登録締切日：2023年3月31日)

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院放射線治療科 担当医師 打浪 雄介

電話 011-706-5977 FAX 011-706-7876